

計測機器事業説明会

2025年9月5日

常務執行役員 分析計測事業部長 富田 真巳

- 1.計測機器市場について**
- 2.計測機器事業の概要**
 - 1) 製品ポートフォリオ**
 - 2) 業績推移**
 - 3) リカーリング**
- 3.計測機器事業の成長戦略**
 - 1) 中期経営計画の方針と事業領域**
 - 2) ヘルスケア領域／製薬向けソリューション**
 - 3) 北米戦略**
 - 4) AX (Analytical Transformation)**
- 4.新製品紹介**

1. 計測機器市場について

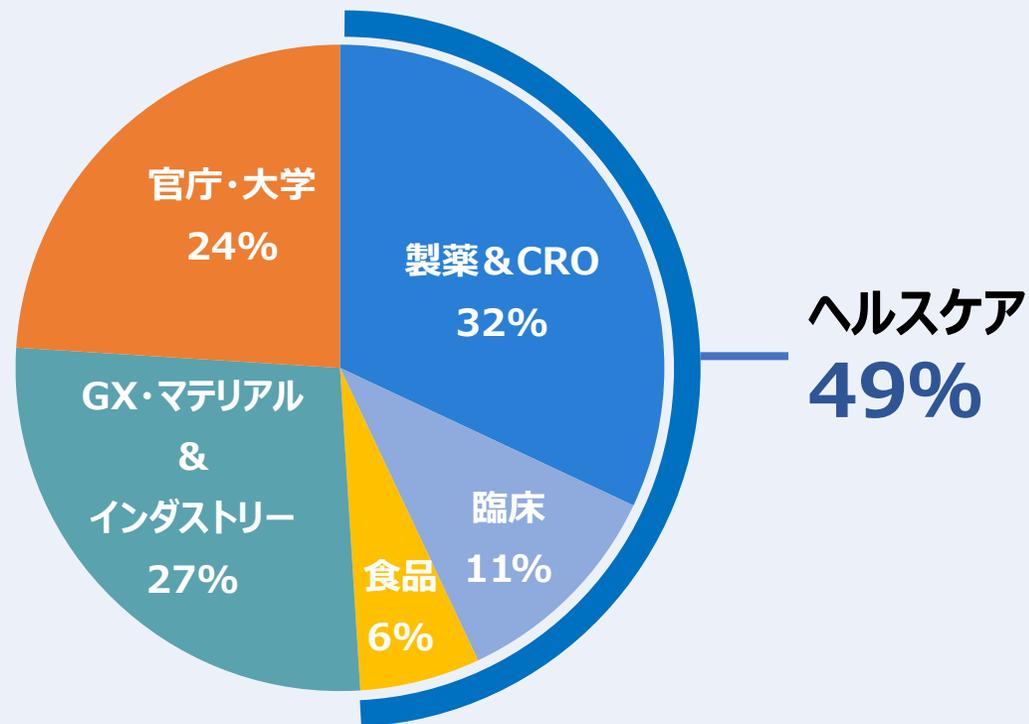
市場規模 (FY2024)

\$83BN

CAGR

(FY2024-2029)

4%



*SDi Global Assessment Report 2025のデータを基に当社の分類に合わせて再集計

計測機器市場の特徴

- 1 データに対する信頼性や測定におけるノウハウが重視されるため、**参入障壁が高い**
- 2 研究開発や品質管理など用途が多岐にわたるため、**対象顧客が幅広い**
- 3 **安定して中長期の成長が見込めるヘルスケア領域が市場の約50%**

お客様のワークフローに対応するためには、幅広い製品ラインナップが必要

2. 計測機器事業の概要

2-1.計測機器事業の概要 製品ポートフォリオ

□ 多様な製品ラインナップを保有し、様々な顧客のワークフローに沿った多面的アプローチを実現

装置 62%

リカリング 38%

重点3機種 (LC、MS、GC) 55%

その他機種 45%

サービス・メンテナンス 63%

消耗品 37%



液体クロマトグラフ

超臨界流体クロマトグラフ
分析・分取・抽出システム



ガスクロマトグラフ

ガスクロマトグラフ
質量分析システム



高速液体クロマトグラフ
質量分析システム
(トリプル四重極型LCMS)



高速液体クロマトグラフ
質量分析システム
(四重極・飛行時間型LCMS)



フーリエ変換
赤外分光光度計



紫外可視分光光度計



精密万能試験機



エネルギー分散型
蛍光X線分析装置



マイクロフォーカスX線CT装置



走査電子顕微鏡



予防的メンテナンス作業



点検・校正作業



試薬



カラム



培地

健康寿命延伸に向けて事業を展開

製薬・CRO

治療の選択肢の多様化に向けて、
医薬品研究開発・製造革新へ貢献

医薬品中の特定成分の分析



高速液体クロマトグラフ質量分析システム



超臨界流体クロマトグラフ
分析・分取・抽出システム

臨床

超早期診断・予防や感染症対策に
貢献

血液中のビタミンなど特定成分の分析



全自動前処理LCMS分析システム

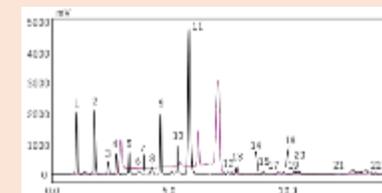
食品

機能性食品の開発や、安全性の
確保に向けた品質管理に貢献

食品中の機能性成分の分析



高速液体クロマトグラフ



抹茶の旨み成分の分析例

1. アスパラギン酸	8. トロネン	15. バリン
2. グルタミン酸	9. アルギニン	17. トリプトファン
3. アスパラギン	10. グリシン	18. フェニルアラニン
4. チロシン	11. セアニン	19. イソイソロイシン
5. グルタミン	12. 牛乳シロリン	20. ロイシン
6. ヒスチジン	13. ユリアジノ酸	21. プロリン
7. グリシン	14. メチオニン	22. リシン

□ 「地球環境への負荷軽減」に向けて事業を展開

環境規制

汚染物質の計測手法など環境保全への貢献

飲料水中のPFASの濃度管理



高速液体クロマトグラフ質量分析システム

環境水中のマイクロプラスチックの分析



マイクロプラスチック
自動前処理装置



マイクロプラスチック向け
赤外顕微鏡粒子解析システム

化学

カーボンニュートラル実現に向けた新エネルギーの研究開発支援

水素の不純物分析、品質評価



ガスクロマトグラフ



ガスクロマトグラフ質量分析システム

水素ガス用パイプ・タンクの強度評価



精密万能試験機

輸送機、電機/電子

化石燃料の消費量削減に向けた自動車用電池の安全性評価

リチウムイオン電池の内部観察



マイクロフォーカス
X線CTシステム



リチウムイオン電池の撮像例

□ 半導体分野における最先端技術開発に向けて事業を展開

半導体

半導体の洗浄水の純度管理への
貢献

超純水のモニタリング



純水用オンライン全有機体炭素計

半導体製造前工程で使用される超純水に不純物が含まれると、ウェハー表面に欠陥や製品の性能低下の原因となる。

排水管理への貢献

環境負荷低減



PFAS分析
液体クロマトグラフ質量分析システム



排水管理用
オンライン用水質分析計

半導体製造工程向け品質管理の
信頼性向上

揮発性有機化合物(VOC)など モニタリング



ガスクロマトグラフ質量分析システム
GCMS-QP2050

半導体製造において、AMCは製品の品質や歩留まりへの影響が大きい。

2-2.計測機器事業の概要 業績推移

売上高
3,479億円
CAGR **6%**

営業利益
521億円
CAGR **5%**

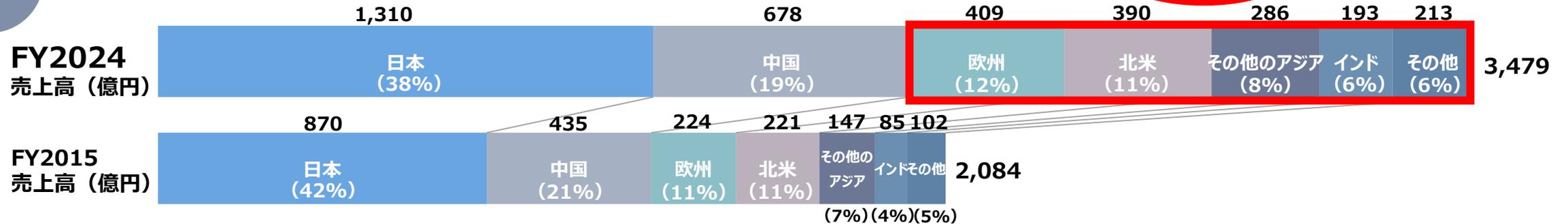
営業利益率
15.0%

海外売上高比率
62%

地域

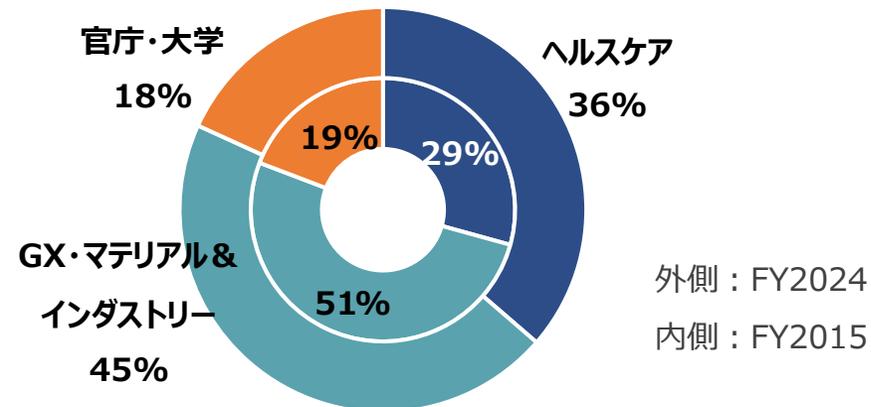
各地域で売上高が増加。特にアジア地域では大きく増加

CAGR 6%以上



顧客

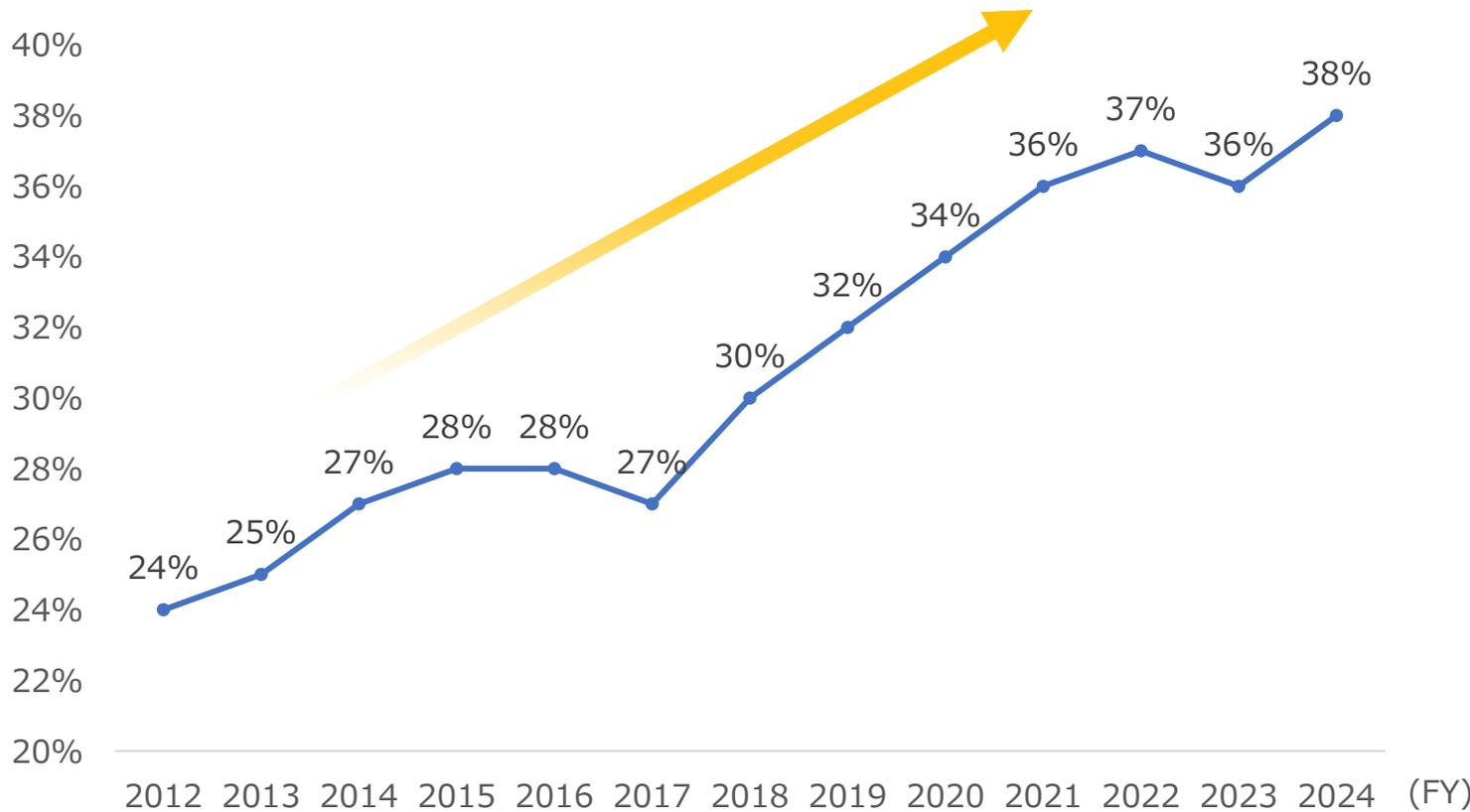
ヘルスケア市場向け売上高比率が拡大



リカーリング

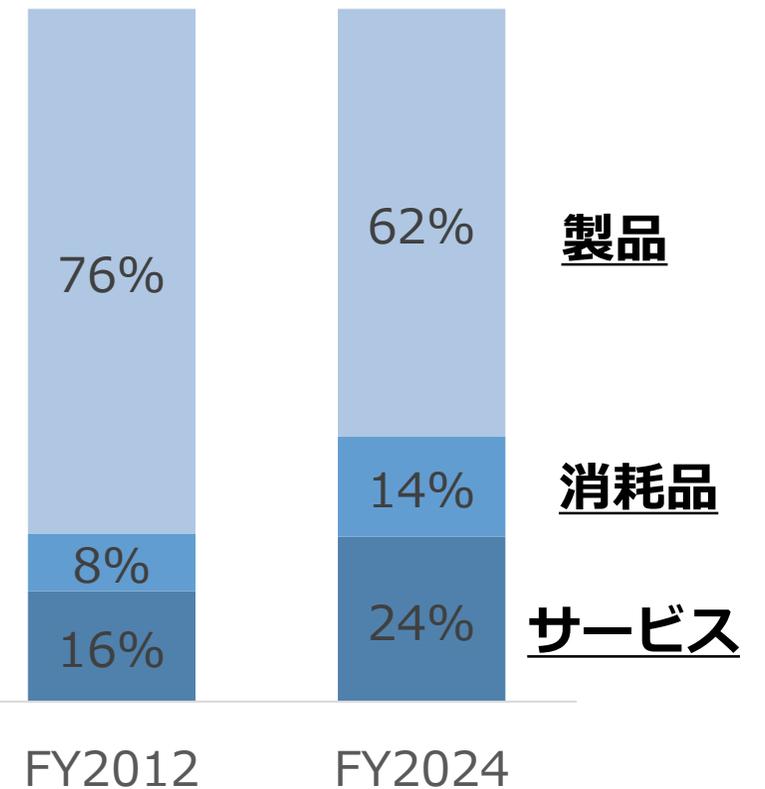
カラム・試薬などの消耗品ラインナップ拡充やマルチベンダーサービスを提供するZef社のM&Aなどにより、リカーリング比率は10年間で**10pt**以上改善

リカーリング比率



売上内訳

■ サービス ■ 消耗品 ■ 製品



3. 計測機器事業の成長戦略

- 1) 中期経営計画の方針と事業領域**
- 2) ヘルスケア領域 / 製薬向けソリューション**
- 3) 北米戦略**
- 4) AX (Analytical Transformation)**

中期経営計画の方針と事業領域

- トータルソリューション提供企業へ（お客様の必要な「データ」を提供）
- 社会価値創生領域であるヘルスケア、GX・マテリアルを中心に、世界のパートナーとの関係を強化し、**サステナブルな社会を共創する**

事業領域	社会課題	当社の取り組み
ヘルスケア	<ul style="list-style-type: none"> ● がん・生活習慣病や感染症、神経・精神疾患などの病の克服 ● 健康寿命を伸ばす取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ● 製薬：核酸分野と北米地域を重点投資対象として事業を拡大 ● 臨床：臨床診断・微生物検査・細胞関連に注力 ● 食品：パートナーとの協業により機能性食品などの提供を支援
GX・マテリアル	<ul style="list-style-type: none"> ● 新エネルギーやバイオものづくりの普及による持続可能な社会の実現 ● 環境汚染・環境規制対策への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新エネルギーやバイオものづくりなど新たな産業創出への貢献 ● 新たな環境規制に対応した計測法の開発と標準化 ● EV向けの各種開発を支援する、アプリケーション開発の推進
インダストリー	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境負荷低減のための超純水の効率的な再利用 ● 高品質製品の安定供給 	<ul style="list-style-type: none"> ● 半導体の洗浄水や製造用ガスの純度管理への貢献 ● 半導体製造工程向け品質管理の信頼性向上 ● TMPなど産業機器とのシナジーを活かした販路拡大

製薬（市場規模・環境）

- 既存モダリティ（低分子・高分子医薬）は市場規模が大きく、堅調に成長する見込みである
- 新規モダリティ（中分子・細胞治療・遺伝子治療）は今後高い成長が見込まれる

当社での位置づけ	モダリティ	市場規模* (2021年, \$B)	CAGR* (2021-26年)	市場環境
既存モダリティ	低分子	400	5%	<ul style="list-style-type: none"> • FDA新薬承認の約半数を占める • アジアを中心に後発品メーカーやCDMOが増加
	高分子 (抗体医薬)	190	8%	<ul style="list-style-type: none"> • ADC（抗体薬物複合体）などの有効性の高い次世代抗体の台頭により、市場が成長
新規モダリティ	中分子 (核酸医薬)	3.3	32%	<ul style="list-style-type: none"> • DDS（体内での薬剤送達技術）の確立により市場が成長
	遺伝子治療	3.1	47%	<ul style="list-style-type: none"> • 2023年のFDA新薬承認の10%を占める
	細胞治療	0.6	52%	<ul style="list-style-type: none"> • アカデミアや大学発のスタートアップがメインプレイヤー

製薬市場向け事業戦略の全体像

□ 既存モダリティ向け事業を収益のベースとしつつ、様々な方向性で事業を広げ、高成長を実現する



既存モダリティ向け事業

- 主力製品の液体クロマトグラフ i-Seriesを主軸に、高いシェアを実現
- 今後はAI機能搭載、SFCを用いたメガファーマでのシェア拡大、自国生産ニーズへの対応等で更に業績を拡大

これまでの取り組み

- ・ HPLC（液体クロマトグラフ）のi-Seriesを2014年に発売
- ・ 堅調に推移する汎用HPLCの需要を捉え、業績・シェア向上に貢献
- ・ 自動前処理や他社装置からのメソッド移管支援等、製薬顧客の要望に沿って継続改良

今後の戦略

- ・ AI機能搭載による顧客業務の効率化
- ・ SFC*をドアオープナーとしてメガファーマでのプレゼンスを拡大
- ・ 自国生産ニーズへの対応（例：27年よりインド新工場が稼働予定）
- ・ 自動化ニーズへの対応（例：外部装置との接続ソフトウェア）

*超臨界流体クロマトグラフ（Supercritical Fluid Chromatography）。有機溶媒を使用せず環境負荷が小さいため、欧米の製薬企業で導入が進んでいる



一体型液体クロマトグラフ
i-Series

HPLCのインドシェア1位：**40%**
(世界シェア：25%)



※台数ベース、2023年時点のデータ



超臨界流体クロマトグラフ
Nexera UC



インドの新工場完成予想図

新規モダリティ向け事業

- 国内外のパートナーやKOLとの協業を活発化してきており、今後も更に拡大する
- 先端ニーズ・技術の獲得を通じたシステム・アプリケーション開発を行い、キアカウント顧客への展開を図る

国内

- **バイオ医薬品**の分析に適した液体クロマトグラフ
(京都大学との共同開発/2022年発売)
- **核酸医薬品**の配列解析ソフトウェア
(CDMOのペプチスター社との共同開発/ 2025年3月発売)
- **遺伝子治療薬**の安定製造に向けた分析システム・手法
(CROのユー・メディコ社との共同開発/進行中)



バイオ医薬品分析向け
超高速液体クロマトグラフ
「Nexera inert」シリーズ



核酸医薬品の配列解析ソフトウェア
「LabSolutions Insight Biologics」を
搭載したLCMS

国外

- **北米** 3箇所にR&Dセンターを開所し、**大手製薬**や**バイオテック**の
先端ニーズ把握・共同開発を促進 (2024年開所)
- 米国Sepragen社との協業により、同社の**バイオ医薬品**精製用の
クロマトグラフィーシステムをアジア等で販売 (2024年発売開始)



北米R&Dセンター



Sepragen社
精製クロマトグラフィーシステム
「QuantaSep Adept 300」

- バイオ医薬品の開発・製造で重要となる培養・精製工程で製品を拡充し顧客へのソリューション提供力を強化
- 培地やカラム、充填剤を用いたリカーリング製品のラインナップ拡充にも注力

バイオ医薬品の開発・製造フロー



リカーリング事業

- サービス・消耗品・ソフトウェアの3分野を重点的に強化
- 装置（ハードウェア）と組み合わせたトータルソリューションを提供することで、顧客との関係強化と、安定的な収益体質を目指す

ハードウェア製品



+

リカーリング製品

サービス

- ・ IoT活用によるリモートメンテナンス機能開発等を通じた、定期メンテナンス契約の拡大
 - ・ マルチベンダーサービス*による装置管理の効率化提案
- *機器の製造元を問わない一社によるアフターサービスであり、当社は昨年米国Zef Scientificを買収して本事業に参入

消耗品

- ・ カラム・充填剤メーカーとのパートナー戦略によるラインナップ拡充
- ・ 培養最適化システムと組み合わせた培地の拡販



ソフトウェア

- ・ サブスクリプション型のソフトウェア販売によるリカーリング収益の拡大



トータルソリューションの提供による顧客との関係強化・収益力強化

北米R&Dセンターでの製品開発

- 北米R&Dセンターにて、製薬・臨床市場のパートナーと協業し、高付加価値製品の開発に取り組んでいる。
- 多検体処理LCMSシステム（Nexera QX）は大手臨床検査会社からご好評を頂いており、今後グローバルに展開予定

- ・ 北米3拠点にR&Dセンターを開所（24年5月）
- ・ 製薬・臨床検査市場のパートナーとの共同開発を強化
- ・ 2035年までに、R&Dセンター開発品で\$500M以上の売上寄与を目指す



R&Dセンター開発品の一例：

多検体処理LCMSシステム Nexera QX

- ・ 大手臨床検査企業と共同開発した多検体処理システム
- ・ 自動化技術や処理速度向上により、従来4システムで行っていた分析を1システムで処理可能



MVS市場参入によるリカーリング事業拡大

- 2024年4月にZef Scientific社を買収し、北米でのマルチベンダーサービス（MVS）市場に参入
- 製薬企業向けのアフターサービス体制を強化し、リカーリング事業を拡大

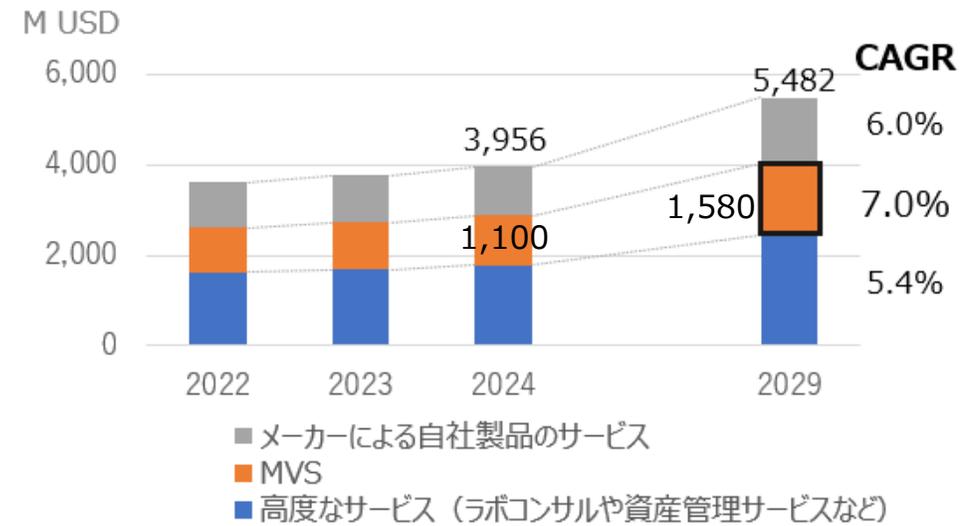
- 2024年4月、米国のマルチベンダーサービス（MVS）* 企業であるZef Scientific Inc.を買収し、MVS市場に参入
- 製造元を問わないワンストップサービスの体制を整え、顧客の業務効率化へ貢献

*機器の製造元（メーカー）を問わない、一社によるアフターサービス。
ラボの装置管理が効率化できるため、製薬企業を中心に需要が拡大中



分析装置向けサービスのうち、MVS市場はCAGR7%と高い成長率を有する

分析装置向けサービスの市場規模推移（グローバル）



出典：Frost & Sullivan（CAGRは22-29年）

AX Analytical Transformation

1875（明治 8）年に創業した島津製作所は、2025年に創業150周年を迎えました。

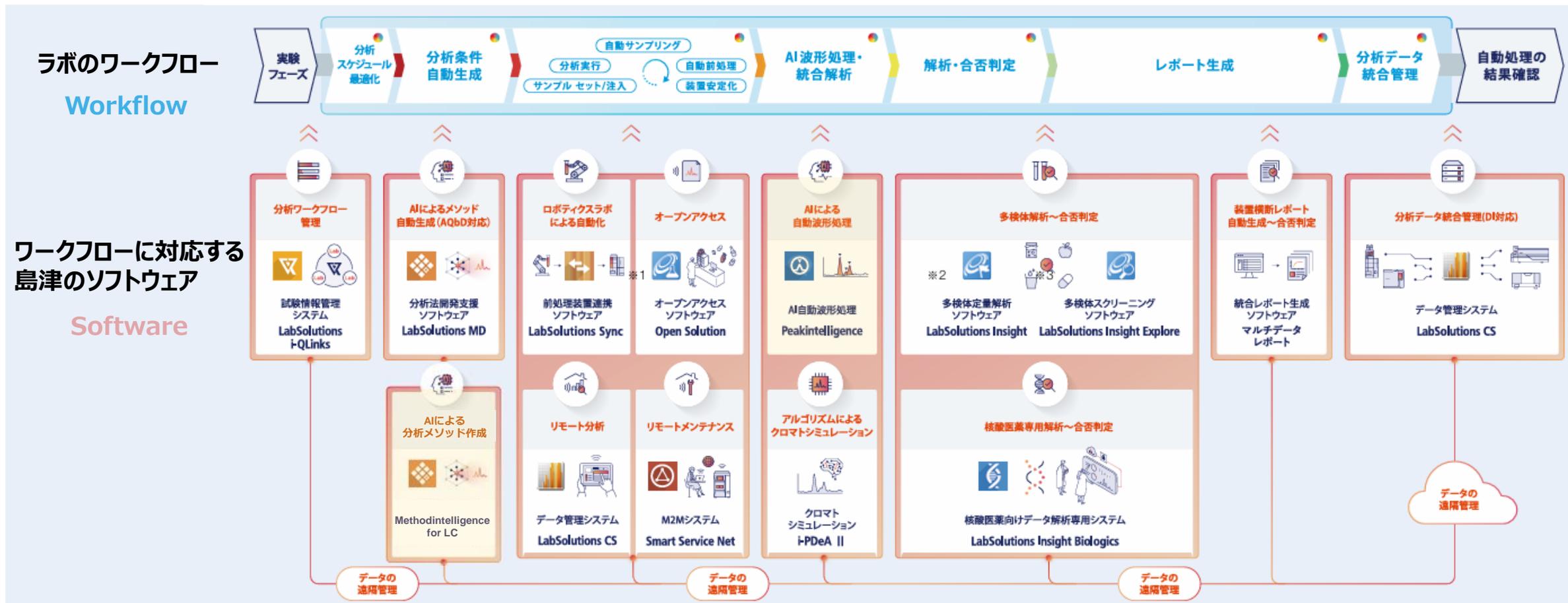
創業以来「科学技術で社会に貢献する」という志のもと挑戦を続け、その歩みは今も分析の未来を切り拓く取り組みへとつながっています。

Analytical Transformation は、最先端の分析計測機器、ロボティクス、AI、IoT 技術を活用し、LAB の属人性を解消することで、研究者の創造的な業務を支援し、分析の生産性向上とビジネスの発展に貢献するコンセプトです。

島津製作所は、これからも人と社会と地球に向き合い、科学技術の力を信じて世界を変える力となります。

3-4.AX (Analytical Transformation) AXで顧客のワークフローを変革

□ LABの属人性の解消、人材の有効活用、働き方改革をサポート



- AIや自動化技術を用いて、分析条件の検討やデータ解析にかかる時間を短縮
- ラボにおける業務効率化や属人性解消を支援し、顧客がより高度な業務に取り組めるよう貢献

分析条件・自動生成



AIによる分析メソッド作成 Method intelligence for LC

- 生成AIが文献検索や条件検討を自動で行い、最適な分析条件を提案
- 分析条件の検討時間を短縮

※本製品は試用版となります

AI波形処理・統合解析



AIによる自動波形処理 Peak intelligence for LC/LCMS/GCMS

- 解析作業をAIがアシスト
- 解析時間を大幅短縮
- 熟練者と同等の解析結果



ANALYTICAL
INTELLIGENCE

4.新製品紹介

高速液体クロマトグラフ質量分析システム

高速液体クロマトグラフ質量分析計 LCMS-8065XE



1

分析性能を大幅に向上 & 環境負荷低減

新開発の技術で、検出器へのイオン取り込み量を増大。
PFASを始めとする幅広い化合物の高感度分析を実現

2

ラボの運用効率向上 & 環境負荷低減

AI機能の搭載により、装置状態を自動でチェック・
チューニングし、最適な状態での分析をサポート

3

PFAS分析に必要なトータルソリューション

装置だけでなく、分析メソッド・解析ソフト・消耗品なども取り
揃えて、各顧客のニーズに応じた細やかな提案が可能

ヘルスケア

GX・マテリアル

インダストリー

ターゲット市場
販売目標台数

: 受託分析企業・公的機関など
: 発売後1年間で70台

一体型液体クロマトグラフ

一体型液体クロマトグラフ i-Series LC-2070/2080



ヘルスケア

GX・マテリアル

インダストリー

1

自動での診断・予防・復旧

装置が自動で分析失敗を予防。ダウンタイムの低減で製薬企業などでのルーチン分析を強力にサポート

2

データ信頼性の向上

キャリーオーバをさらに抑制。

PDA検出器のベースライン変動をさらに抑制。

使用したカラム情報と分析レポートを自動で紐付け

3

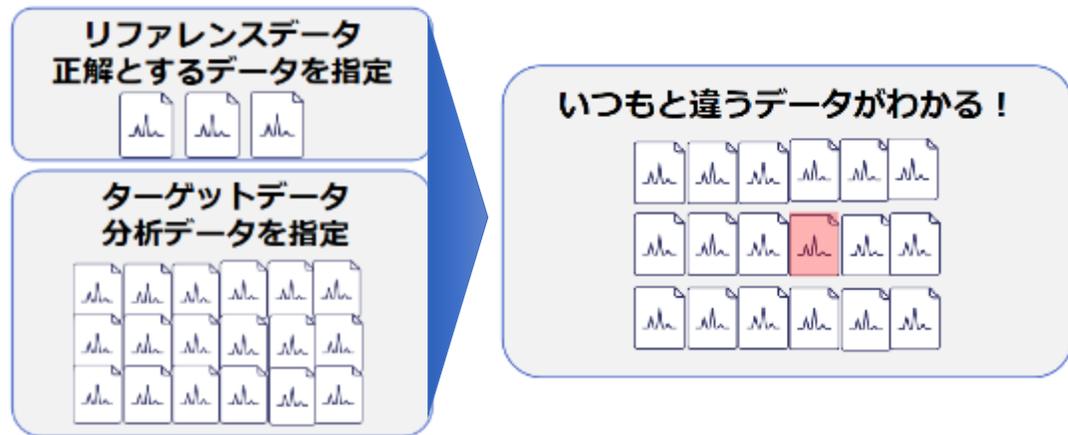
Green Transformation

リサイクル樹脂の使用や、消費電力の削減により、製品ライフサイクル全体で環境負荷を低減

ターゲット市場
販売目標台数

: 製薬企業の品質管理部門 など
: 発売後1年間で5,000台（2機種合計）

異常ピーク検知支援ソフトウェア LabSolutions Detect



- 1 過去データと比較照合し、異常ピークを瞬時に検出
- 2 リファレンスデータとのデータ形状比較を効率化
- 3 ワンクリックでレポート作成

ターゲット市場：製薬企業等の品質管理部門 など

分析法開発支援システム LabSolutions MD Ver5.0



- 1 AIで分析メソッドを自動で最適化
- 2 分析だけでなく分取にも利用可能で、対象顧客が拡大
- 3 信頼性が高く、低リスクの分析法を簡易に開発

ターゲット市場：製薬企業の創薬部門 など

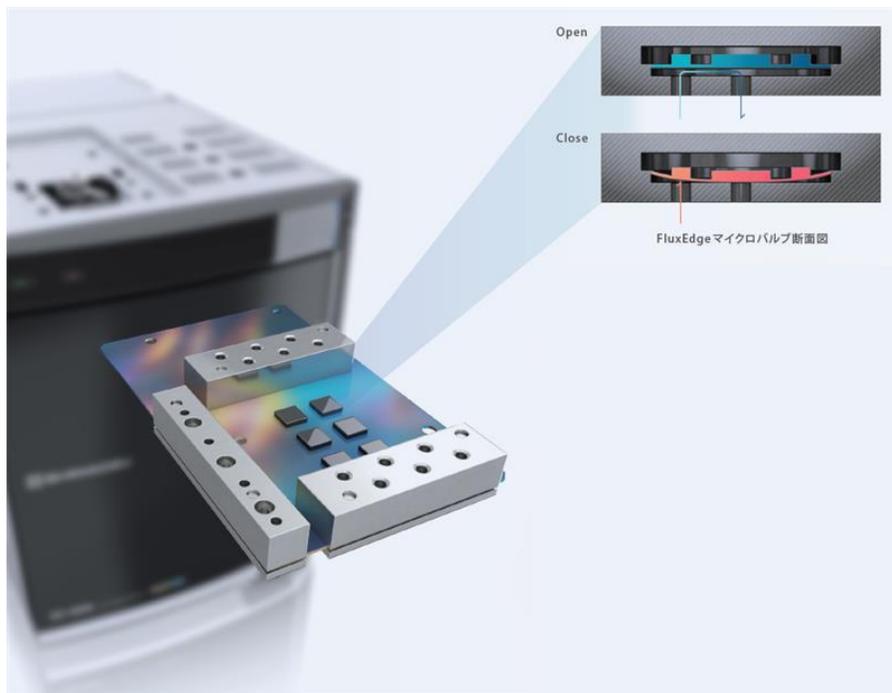
ヘルスケア

GX・マテリアル

インダストリー

新型ガスサンプリングモジュール搭載
ガスクロマトグラフ

FluxEdge GC Systems



ヘルスケア

GX・マテリアル

インダストリー

1

高速かつ信頼性の高い分析

業界最小かつ高耐久な流路設計により、貴重なサンプルを無駄にせず、高速分析と信頼性の高い分析を実現

2

比類ない耐久性と分析性能

高い耐久性によるメンテナンスレス設計に加えて高い分析再現性が可能に

3

多様な拡張性と簡単操作

多様な検出器・カラムを選択でき、幅広い用途に対応。簡単操作でユーザビリティが向上

ターゲット市場 : 新エネルギー・電池・触媒関連企業 など
販売目標台数 : 発売後1年間で30台

卓上型 精密万能試験機

卓上型 精密万能試験機 オートグラフ AGS-Vシリーズ



ヘルスケア

GX・マテリアル

インダストリー

1

他社を凌駕する試験品質

データ取り込み速度の向上や精度保証範囲の拡大などにより、試験品質が大幅に向上

2

操作性と効率性の向上

PCを使わず、コントローラのみで装置を操作可能。
自己診断機能により、異常を即時通知しダウンタイムを低減

3

世界最高の安全性

アクセサリの衝突や手指の接触を検知した場合は、瞬時に緊急停止。飛散した破片をブロックするカバーも標準装備

ターゲット市場 : 輸送機・化学・電気/電子企業 など
販売目標台数 : 発売後1年間で900台

高速度ビデオカメラ HyperVision HPV-X3



ヘルスケア

GX・マテリアル

インダストリー

1

世界最高水準の高速撮影

最高撮影速度を従来の2倍に向上。
超高速現象を逃さずに記録可能

2

解像度の向上

画素数を従来比3倍に向上。
高精度な材料試験で、新規材料の開発に貢献

3

外部機器との同期機能

外部からの信号に撮影タイミングを同期させる機能により、
超高速現象を正確に記録

ターゲット市場 : 大学・公的研究機関、化学企業 など
販売目標台数 : 発売後1年間で40台

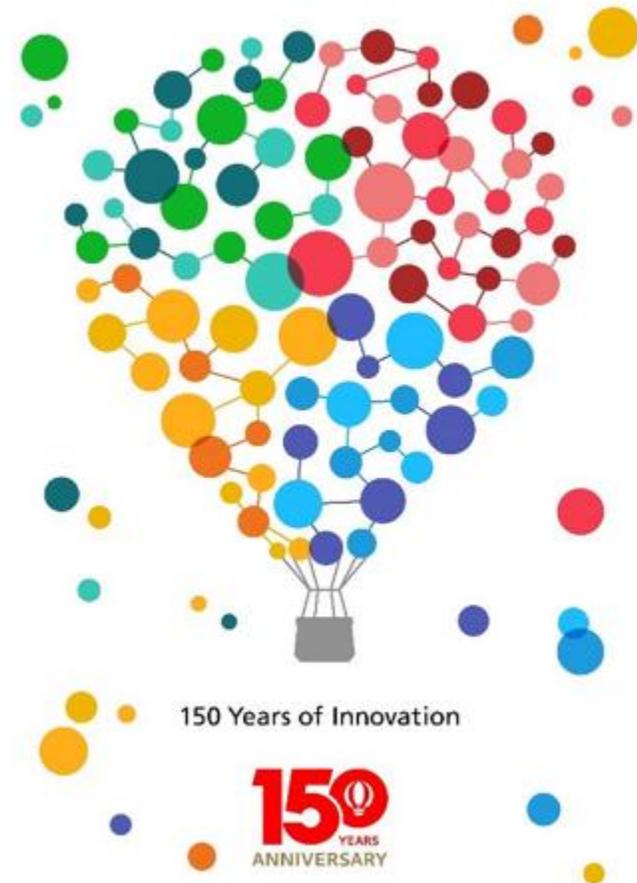


1877年12月
人を乗せた軽気球の飛揚に成功



当社製品×京都伝統工芸 創業150周年記念コンセプトモデル

島津製作所は、1875年に創業してから
2025年3月31日で**満150歳**になりました。
今後も、ステークホルダーの要望に応える
“共有価値の創造”を通じて、
プラネタリーヘルスを追求してまいります。





本説明資料に記載の将来の業績に関する内容は、経済情勢・為替・テクノロジーなど様々な外部変動要素により、事前見通しと大きく異なる結果となることがあります。

お問い合わせ先：(株)島津製作所

コーポレート・コミュニケーション部 IRグループ

電話 075-823-1673

E-Mail ir@group.shimadzu.co.jp